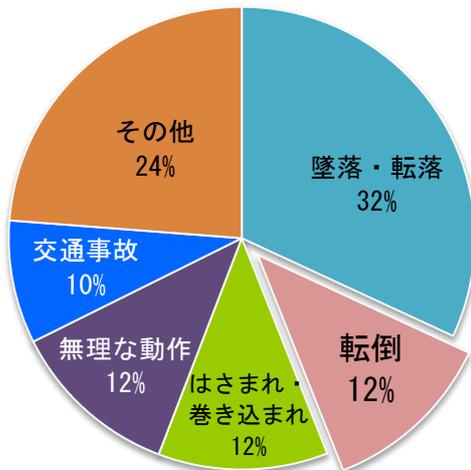
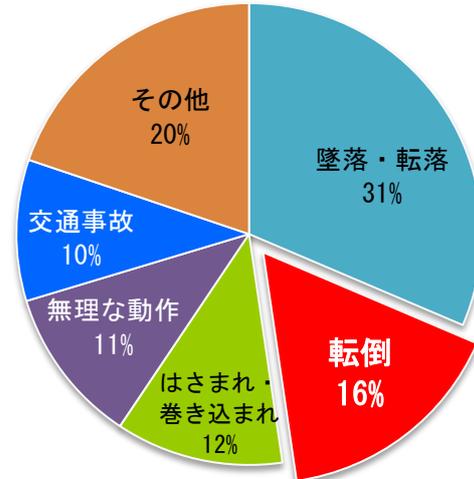


H20～H28年 事故の型別割合



H29年 事故の型別割合



平成 25 年は横ばい、一旦平成 26 年に目標値に達したものの、平成 27、29 年には再び大幅増加し、平成 29 年までに第 12 次労働災害防止計画の目標を達成することはできなかった。

平成 29 年は墜落・転落災害が 89 人 (31.4%) と多く、その内訳はトラックに起因して 70 人が被災した。また、交通労働災害は 28 人であった。

平成 20 年～28 年までの事故の型別の発生状況と比較すると、平成 29 年は転倒災害が占める割合が増加した。